

No.131

令和6年1月1日発行

診断ひょうこ

一般社団法人 兵庫県中小企業診断士協会 発行者 湯浅 伸一

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-4 神戸市産業振興センター8階
TEL (078) 362-6000 FAX (078) 361-8722 URL: <https://www.shindan-hg.com>



人手不足時代に 魅力的な職場づくりの支援を

一般社団法人兵庫県中小企業診断士協会会長 湯浅 伸一

ようやく新型コロナ禍が収まり、会員の皆様方におかれましては、夢ある新年を迎えられましたことと、お慶び申し上げます。

昨年、雇用管理をテーマにしたセミナーをいくつかさせていただき、関係するデータを調べる機会がありました。厚生労働省が毎年発表している、「新規学卒就職者の離職状況」の最新データ(令和5年10月発表)によれば、令和2年3月卒業者は、高校卒で37.0%、大学卒で32.3%が令和5年3月までに辞めたとのこと。世間で言うところの「3年で3割が辞める」ということはデータからも裏付けられています。また、平成30年度「若年者雇用実態調査」によれば、若年労働者(15~34歳)が「初めて勤務した会社を辞めた理由(複数回答)」で多いのは、「労働時間・休日・休暇の条件がよくなかった」30.3%、「人間関係がよくなかった」26.9%、「賃金の条件がよくなかった」23.4%となっています。

一方、ここ数年、大手企業を中心にいわゆるホワイト企業を辞める若者が増えているとのこと。リクルートワークス研究所主任研究員の古屋星斗さんの研究によれば、ベテラン世代(1999年~2004年卒)と若手世代(2019年~2021年卒)の入社1年目を比較すると、週労働時間や残業時間が大幅に減り、休みの取りやすさも大幅に向上し、若手の4人に1人は新入社員期に叱責された経験が一度もなかったとのこと。その半面、こうした「ゆるい職場」では、成長実感に乏しく、「何者かになりたい」

と思う若者の「不安型転職」を高めていると言うのです(2023年10月6日付朝日新聞夕刊)。同じような職場を指す「ゆるブラック」という言葉も聞きます。きついと不満で、ゆるいと不安、どちらも行き過ぎると辞めてしまうという、経営者や管理職にとって難しいかじ取りが迫られる時代になりました。

不満も不安もなく絶対的な方法があるとは思いませんが、従業員満足度を向上させるために、次の2点は重要ではないでしょうか。一つは、採用にお金と時間を掛けることです。「ハローワークに出しても良い人が来ない」とばやく経営者はいらっしゃいますが、当たり前です。こちらから積極的にアプローチしなければ、優秀な人材は来てくれません。社内で経営理念を共有し、欲しい人材像を明確にして、できるだけ多くの社員が面接などに携わり、お互いの価値観を見極める時間と労力も必要です。もう一つは、せっかく来てくれた社員は責任を持って育てるということです。2年なり3年なりを目標にして、一人前の戦力に育て上げることです。当然、昇給や賞与も既存の社員と同じように扱います。そうやって会社の本気度を示すのです。それでも辞める方は、縁がなかったということです。

我が国の人手不足は、ドラスチックな政策が実行されない限り、当面続くでしょう。私たち中小企業診断士は、魅力的な職場が一つでも増えるように、経営者を応援していこうではありませんか。

節目の年を迎えて

このコーナーでは、今年、更新10年・20年・30年と節目に当たる年を迎えられた会員の方に、これからの抱負やこれまでの振り返りを投稿していただきました。



稲葉 晃（いなば あきら・1994年登録）

平成5年1月、東京本社着任を機に心機一転、資格挑戦にケリをつけようと資格スクールの門を叩いた。そこでの始業1時間前の朝学のことを懐かしく思い出した。そして、当時全社初の取得者となり注目を浴び(笑)、東京中央支部の企業内診断士として「流通業情報化」「物流研究会」等で5年間学ばせてもらった。30年後の今、AIと Chat GPTが診断士に深く関与してくることが予想される。また10年後を楽しみに研鑽していきたい。



田中一行（たなか かずゆき・1994年登録）

数年前、企業内診断士だった私は、グンゼ株式会社の定年退職を前に、スキルアップのため兵庫県プロコン育成塾に入塾しました。当時の塾長は、診断士試験の同期合格者であり、3次試験の実務診断もご一緒した先生でした。人生は見えない糸でつながっていることがあり、気づけば様々な場面で繋がりを発見することがあります。これからも「あっ、こう繋がっていたのか」という発見を楽しみつつ、多くの皆さまとの関係性を大切にしたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。



投石満雄（なげいし みつお・1994年登録）

「30年前は、40歳にして若手診断士と呼ばれる環境」に違和感を覚えましたが、今はどなたもそう呼んでくれません。おかげさまで、県下初の創業塾や経営革新塾の講師、新規事業展開や農業ビジネスのコンサルに加え、新年度も大学でのベンチャービジネスの授業を予定するなど主に「初や新」に関わる業務に携わってきました。実は、昨年ぐらいから「若い頃への旅」と称して10代～50代の頃にご一緒した方々に「今後の初や新」にも気づけるよう、ほんの少し積極的にお目にかかっています。



山崎正敏（やまさき まさとし・1994年登録）

1994年4月1日登録以来30年となります。2003年8月1日に独立開業し、最初の10年間は大企業向けのプロジェクトマネジメント(PM)支援コンサル・研修を事業の中心とし、その後は中小企業向け経営コンサルに重点を移してきました。会社員時代の経営企画管理とPMの経験を活かしながら、研鑽を積んできたことが今のコンサル活動に繋がっていると思います。現在、新たな分野への参入に挑戦中です。一生勉強!!



小畑秀之（おばた ひでゆき・2004年登録）

20年という節目の年を迎えました。独立当初から携わってきたプロコン育成塾も、只今19期目。改めて振り返ってみると、積み重ねてきた年月の長さを痛感します。ここまでやって来られたのは、支えてくださった皆様のおかげです。この場を借りて感謝申し上げます。一方で、独立20年も経つのにこの程度か?もっとできたのでは?という想いも強くあります。「従業員が幸せになる会社」を世の中に増やすために、今後より密度の濃い時間に行っていきたいと思っています。

**玉島 剛**（たましま つよし・2004年登録）

ストレスのない日々を送りたいと思い資格取得をしたのは、もう20年も前のことになります。その後、会社員として10年、独立診断士として10年を過ごしました。資格取得後は特に、人のつながりが大きく広がりました。大した熱意も努力もなかった20年でしたが、それでもやってこられたのは、多くの方々との関係があったからこそと考えています。これからも「無理せず、怠けず」という思いで、地道に活動を続けていきたいと思っています。

**藤尾政明**（ふじお まさあき・2004年登録）

私は大学を出た後、地元の信用金庫に少しの間勤務し、家業である（有）藤尾酒店に従事しました。現在も代表取締役として従事しています。中小企業診断士に登録したのは40歳の時ですが、40代後半に差し掛かった時、診断士に軸足を移そうと決め、2店舗あった店を1店舗閉めて自由に動ける時間を確保し、診断士として本格的に活動するようになりました。60歳になった今、気持ちを新たにしよう一度学び直したいと思っています。

**青山雄一郎**（あおやま ゆういちろう・2014年登録）

あけましておめでとうございます。パラレルキャリアとして診断士をスタートし、10年が経ちました。振り返れば、この10年間で、副業の解禁などの追い風もあり、企業内診断士を取り巻く環境は随分変化致しました。私が、2017年に立ち上げたパラレルキャリアのコンサルティングファームも、緩やかではありますが成長を続けており、皆様から頂いた御恩に心より感謝いたします。今後も、ブレずに精進を続け、関西を、日本を盛り上げていきたいと思っています。

**岡本 隆**（おかもと たかし・2014年登録）

新年、あけましておめでとうございます。本年は診断士の資格を取得して10年目の節目となります。また、32年間勤めた前職を辞めて、独立して9年目となります。これまで、サラリーマン生活しか知らなかった私が、今日まで診断士として独立できたのも、診断士協会の先輩方、公的機関でお知り合いになった皆様のご支援、顧問先の社長様方のご理解によるものと感謝しております。今後も、製造業や自動車関連の事業者のお力になれるように精進して参ります。

**加藤慎祐**（かとう しんすけ・2014年登録）

診断士登録から10年、振り返ればあっという間ですが、多くの人との出会いがあり、様々な現場に足を運ぶことを通じて、常に刺激を受けた10年間でした。私は製造業出身であることから、「ものづくりを支援したい」という想いで診断士になりましたが、同じ業種でもお客様によって現場は異なり、毎回、新しい発見と学びがありました。これまでご指導いただいた先輩方、関係機関の皆様、そして経営者の方々に厚く感謝し、今後も精進を重ねてまいります。





土居伊子（どい よしこ・2014年登録）

診断士に登録してから早10年、診断士としての初仕事は兵庫県でのお仕事でした。この10年振り返ると、お世話になった方、悩みや成長を共有してきた経営者の方、いろいろな顔が思い浮かびます。先輩の診断士の背中を見ながら学び、様々な方にお世話になりながら続けてきたと感謝の気持ちでいっぱいです。これからの10年も自己研鑽を怠らず、頑張っていきたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



中嶋進次（なかじま しんじ・2014年登録）

この10年は、前の10年間の問題意識や準備の賜物であったと思います。次の10年も、この10年間で思いついた「やるべきこと」「やりたいこと」を随時遂行して行きたいです。皆さま今後ともよろしくお願いいたします。



斐山孝嗣（ひやま たかし・2014年登録）

鉄鋼関係メーカーでの永年の実務経験をお世話になった地域中小企業のお役に立てようと、2014年に独立し10年が経過しました。中小企業支援とは全く無縁であった私がなんとか活動できたのも、諸先輩方や中小機構を始め各公的支援機関の皆様方のお陰と、この場をお借りし感謝申し上げます。今後はより一層、地域中小企業の「生産性向上と付加価値増大」を目指して活動してまいります。詳細はホームページ URL: <https://hiyama-shindanshi.com/> をご覧いただければ幸いです。



古田貴喜（ふるた たかよし・2014年登録）

2023年4月、これまで18年間在籍していた経理部門から経営企画部門に異動になりました。勤務先においても、中小企業診断士としての知見がより活かせる環境に身を置くことになりました。2回目の更新にあたっては、この変化を転機と捉え、勤務先での経験を中小企業診断士としての活動に活かし、中小企業診断士としての活動を勤務先での業務に活かせるように、一歩一歩進んで行けたらと思っています。



堀本修一（ほりもと しゅういち・2014年登録）

この10年を振り返ると、前半5年はサラリーマン生活集大成の時期でした。後半5年は、多くの方から色々な機会をいただき、様々なことを経験することができました。お声をかけて下さった皆様には、この場を借りて厚く御礼申し上げます。ある社長から「なぜ、そこまでやるの?」と尋ねられました。「サラリーマン時代にやりたかったことが、できるようになったから…」とお答えしました。今後もお客様のためにできることを精一杯やっていきたいと思います。

令和5年10月から11月の入会者・退会者は以下の通りです。（敬称略）

【入会者】 内田 紀昭、島田 進司 【退会者】 中澤 悠平

研究会レポート

ひょうごデジタル経営研究会

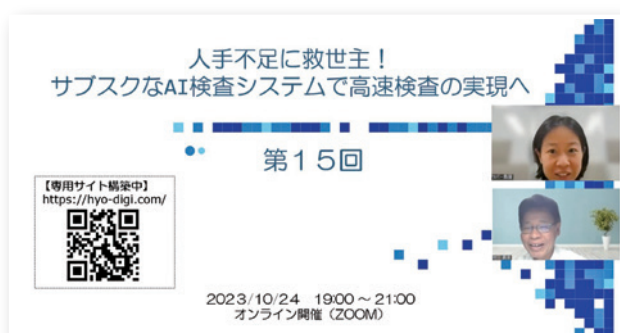
テーマ

ひょうごデジタル経営研究会(ひょうデジ)は、中小企業の役に立つデジタル技術を学びながら、中小企業診断士によるデジタル化支援のあるべき姿を研究することを目的に活動しています。生成AIが世間を賑わせていることもあり、今年度はAIを研究テーマとしています。

活動内容

2023年10月24日の例会では、AIソリューション事業を提供する株式会社フツパー様に「人手不足に救世主!サブスクなAI検査システムで高速検査の実現へ」をテーマとしてご講演いただきました。

フツパー様では、「最新テクノロジーを確かな労働力に」をミッションとして、不良を出さない工場を作るべく検査AIツールを開発しています。このツールによって中小企業が得られるメリットを学び、導入に向けての課題や中小企業診断士ができることなど、参加したメンバーで意見を交換しました。



当日の発表コンテンツ

今後の予定

中小企業とデジタル技術の動向やメンバーの意見を聴きながら、時代にフィットしたテーマを研究していく予定です。研究成果の外部に向けた情報発信や、企業訪問などの課外活動にも取り組みたいと考えています。

入会について

現在のメンバーは22名で、例会は毎月第4火曜日にオンラインで開催しています。当日参加できなかった方も、例会の動画を後日視聴することができます。メンバーどうしの親交を深めるため、毎年2月にリアル懇親会を実施しています。

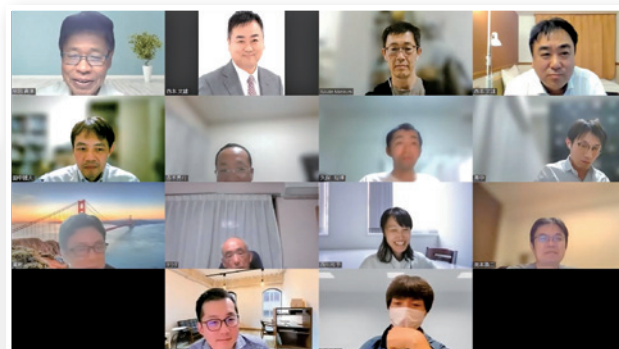
兵庫県中小企業診断士協会の会員であれば、年会費1万円ですぐに入会できます。

例会に無料お試し参加することもできますので、興味がある方はぜひご連絡ください。

代表／山上 和男(やまがみ かずお)

連絡先／下記ホームページからお問い合わせください。

<https://hyo-digi.com/>



オンライン例会の様子

2023年度 「診断士の日 特別イベント」写真レポート

2023年11月3日（金）、神戸市産業振興センターにて中小企業診断士の日特別イベント
「未来を切り拓く！中小企業診断士のリスクリング」を開催いたしました。

第1部のテーマは「動画を活用した情報発信」。YouTubeでの情報発信を行なっている兵庫県協会所属の中小企業診断士・小松茂樹氏より、動画

を使ったマーケティング戦略や収益化について、自身の体験談を交えて講義が行われました。



豊富な体験談を語る講師・小松茂樹氏



話題になった、人工知能・コマツ

第2部は「激闘！ ChatGPT vs 中小企業診断士」。参加者が6つのグループに分かれ、お題に対する回答をChatGPTと競い合いました。量とスピードを競う第1問では、企画チームの想定に反して参加者チームが大きく善戦し、ChatGPTに

負けなボリュームのアイデアを出しました。回答の質が問われる第2問では、豊富な経験と知見を持つ参加者たちがさすがの回答を見せ、会場は大いに盛り上がりました。



盛り上がりを見せたグループワーク風景



短時間ながら、多くの成果が得られました



診断士はAIに対抗できるのか、各チームから発表されました

進化するテクノロジーを脅威に感じるのではなく、有益なツールとしてうまく活用することで、中小企業診断士の価値をさらに高めることができる。そんな予感を感じさせてくれるイベントとなりました。



令和6年新年会のご案内

令和6年のスタートと皆様の更なるご活躍を祈念し、下記の通り新年会を催します。多忙中とは存じますが、是非ご出席くださいますようお願い致します。

日時：令和6年1月13日(土)

午後4時より(受付：午後3時半より)

会費：5,000円(事前申込と事前振込必要)

会場：マーカスクエア神戸5階 ザボールルームウエスト

内容：会長あいさつ、鏡開き・乾杯、歓談、

各委員会(委員長)からご連絡、閉会挨拶(副会長)

申込み締切り：1月9日(火) 9時 お急ぎください！

お申し込みは QRコードまたは、公式サイトのご案内、ご案内メールなどをご利用ください。

なお、申し込み締め切りは1月9日までとなっています。



ザマーカスクエア神戸

〒650 0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町135 5階
神戸ハーバーランドホテルクラウンパレス神戸内

ニュース

NEWS

■西兵庫信用金庫さまとの業務提携を実施

このたび、当協会では西兵庫信用金庫さまとの連携強化を目指し、業務提携を行うことといたしました。その調印式が両代表出席のもと、神戸市産業振興センターにて行われました。これにより、地元中小企業への支援体制の強化、幅広い支援ニーズへの対応が可能となります。



■第12回企業内診断士祭り「わっしょい2024」を開催

1月27日(土)、恒例となりました「わっしょい2024」開催します。本年度のテーマは「道を拓く～多彩なキャリアを先輩に学ぶ～」で、様々なキャリアを持つ診断士に講師・ファシリテーターとして

登壇いただき、情報共有と新たなネットワークづくりに活用いただきます。詳細はQRコードよりアクセスください。



昨年の様子

■「日銀セミナー」を開催

オープンセミナーとして広く受講者に好評の「日銀セミナー」を今年も開催します。今回は、講師に日本銀行神戸支店・竜田支店長を迎え、2月27日(火)に開催予定です。詳細は協会メール、公式ウェブサイトにてご案内いたします。



講師の日本銀行神戸支店長
竜田博之氏

委員会報告 10月～12月

●総務委員会

委員会開催日	主な議題
10月3日(火)	理論政策更新研修反省会。経営診断実務研修、協会事務局デジタル化進捗状況確認。新年会の方針企画。インボイス制度確認。
11月7日(火)	新年会企画事項。経営診断実務研修、協会事務局デジタル化進捗状況確認。来年度の行事担当の決定。
12月5日(火)	新年会企画最終詰め。経営診断実務研修進捗状況確認。

●広報委員会

委員会開催日	主な議題
10月25日(水)	班別プロジェクト進捗状況報告、HPの公式サイトの確認
11月22日(水)	委員会としての次年度活動の検討、広報活動の指針検討
12月は休会	毎月第4水曜日を定例予定しています。
新年会や企業内診断士イベントなどの積極的取材などを実施します。ご協力と活動状況の情報提供などよろしくお願いいたします	

●会員研修委員会

委員会開催日	主な議題
10月23日(月)	各事業進捗確認、次年度企画審議
11月27日(月)	各事業進捗確認、次年度企画決定
12月25日(月)	各事業進捗確認、次年度予算確定
会員研修委員会では多彩なセミナーやイベントを複数回開催しています。皆さんご参加をお待ちしております。	

●受託開発委員会

委員会開催日	主な議題
10月11日(水)	今年度受託開発実績予想及び活動報告
12月13日(水)	今年度受託開発実績予想及び活動報告
今年度予算5,000万円を達成できる見込みが付きまして。これも一重に例年通りの会員皆様からのご協力あつての賜物と感謝しております。誠に有難うございました。	

今後の予定

セミナー・催事

スキルアップセミナー・オープンセミナー

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
2月3日(土) 13:30～15:30	神戸市産業振興センター レセプションルーム	スキルアップセミナー だから僕たちは、組織を変えていける「自分が起点となり組織を変えていく方法」	斉藤 徹氏
2月27日(火)	神戸市産業振興センター	日本銀行神戸支店長が語る！最新の経済情勢と中小企業経営について	日本銀行 神戸支店長 竜田博之氏

連絡先：代表 瓶内 栄作 e-kameuchi@plus-logista.com

催 事

日 時	場 所	テ ー マ
1月13日(土) 16:00～18:00	ザ マーカススクエア神戸	新年会
1月27日(土) 13:00～16:00	神戸市産業振興センター 901号室	企業内診断士まつり「わっしょい2024」
1月29日(月) 13:00～15:20	近畿高エネルギー 加工技術研究所	実地見学ならびに意見交換会

研究会スケジュール

問い合わせ先：078(362)6000

スケジュールは予定のため、変更することがあります。念のため、開催日程については各研究会にお問い合わせください。

●診断技術向上研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月11日(木)	神戸市産業振興センター902号室	「顧客価値向上によるBtoBイノベーションの強化」	三浦敬一氏
※開催日：原則第2木曜日 時間：18:30～20:30			
※連絡先：代表 楠田 貴康(くすだ たかやす) tkusuda2002@gmail.com			

●HOO経営研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月16日(火)	リアルまたはZoom	県内SDGs企業の現状調査	全員で討議
代表 福島 繁 ※開催日：原則奇数月第3火曜日 時間：18:30～20:30			
※連絡先：加藤 慎祐 MLD11291@nifty.com			

●プロコンスキル研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月8日(月)	オンライン	第90回 支援事例等による実践スキルの研鑽	①中野誠司氏 ②玉島剛氏
※開催日：原則奇数月の第2月曜日 時間：18:30～20:30			
※連絡先：大槻 博司 herakleidai@gmail.com (参加はプロコン育成塾修了者と講師に限ります)			

●ひょうごデジタル経営研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月23日(火)	Zoom会議	クラウド型業務改善ツール「KAIZEN FARM」と人工知能活用	株式会社 シイエム・シイ 坂部 朱里氏 西本 文雄氏
※開催日：毎月第4火曜日			
※連絡先：代表 山上 和男 ymgmkzo@gmail.com			

●青年部会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月9日(火)	三宮駅近くの飲食店	新 年 会	全 員
※開催日：原則第1月曜日 時間：19:00～21:00 ※参加資格：49歳以下の会員			
※連絡先：稲垣 賢一 inagakik@crlion.co.jp			

●ものづくり&SCM研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月は予定なし			
※開催日：原則第1土曜日 時間：14:30～17:00(1,5,8,12月除く)			
企業内・独立問わず、経営全般の幅広い専門知識の情報交換を目指し、現場見学も取り入れて開催しています。			
※連絡先：三村 光昭 QZE02753@nifty.com			

●Shobai Lab.(商業研究会)

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月18日(木)	88base エベース	経営理念	山口隆久氏
※会場所在地：西宮市馬場町3-20-2F(最寄り駅：阪神西宮)			
※開催日：毎月第3木曜日 時間：18:30～21:00(8月は日程変更の可能性有)			
※連絡先：代表 木之下 尚令 info@ut-mana.jp			

●事業性評価研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月22日(月)	神戸市中央区文化センター1102号室	AIの活用について	西口竜司氏
※開催日：毎月第4月曜日 時間：18:30～20:30(4,8,12月除く)			
※連絡先：代表 西口 延良 ANC11775@nifty.com			

※各スケジュールは変更になることがあります。

編集後記

コロナ禍が明け、集合形式でのセミナーやイベントが次々と復活しています。ここ数年間のオンライン生活でなまった体が鍛え直されていく感覚です。今年の冬は数年ぶりの忘年会でスケジュールが賑やかになりそうです。(松)